

社ルニ被解雇者等ハ可成多額、平當ヲ支給ア
此様要求有言ヲ提出セントテ工場内ニテ協議ヲ
會本丸ノ一方他、取工ニ斯一如前状態
ハ何時解雇セラル、ヤハ難計ト、懸念ヲ抱キ
居此未參本狀況ナリ本工場取工ハ另傍國体ト
シ何事ノ關係ナキ今後多方、紛争ハ免一也
ルモト想メラル、ヲ以テ嚴重注意中

勞神乙第七七號

大正十二年六月三十日

明治電氣株式會社職工解雇問題(第二報)

昨二十九日被解雇者大約八百勤職工中、紛レ
テ入場シ工場内ニ於テ別記「明治電氣從業員ニ
機器ストックスル印刷物ヲ馳布シタル後工場内ニ
徘徊シウマリタルガ正午職工等、晝食時間
構内ニ集合休憩ノ少々之ヲ利用ニテ同情ヲ求
メ煽動的演説ヲ爲セタルヲ以テ會社側ニ於テ
八方矢ラ事務所ニ招致シ如斯行動ニ出アゲル
者總論ニタル上解雇可否トシテ各自ニ祐レ目
給、一ヶ月分ヲ文給スベシト申綴シタリ總レニ